

様式1

「みんなで調べる宍道湖流入河川調査」報告書

学 校 名 (団体名)	松江市立忌部小学校
連 絡 先	Tel: 0852-33-2017 Fax: 0852-33-2361 E-Mail: inbe-e@city.matsue.ed.jp
調査参加者	参加者: 4年生 20名 指導者名: 山寄 恭子

その他調査したこと、考えたこと、水質を改善するために行ったこと、感想など
(自由に記載ください。紙面が足りない場合は別の紙にまとめて添付してください)

*別紙参照

みんなで調べる宍道湖流入河川調査 調査結果表

学校名： 松江市立忌部小学校

川の名前	忌部川
調査地点名	宮内地区(3 回目は干本地区)

	1回目	2回目	3回目	4回目
調査日時	5/16 9:20	7/7 9:20	9/29 9:20	11/22 14:00
天候(当日)	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
天候(前日)	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温(℃)	32	36	28	19
水温(℃)	18	21	21	12
COD (mg/l)	6	4	5	4
透視度 (cm)	40	55	43	13
その他項目	<ul style="list-style-type: none"> ・数日前に雨が降ったせいか、少し水が濁っていた。 ・流れが早かった。 ・魚は見えなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気温が上がり、とても暑くなった。 ・前回より水がきれいだった。 ・奥の方に行くとは意外と深かった。 ・石の下に小さな生き物がたくさんいた。 ・魚がたくさんいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中流は川幅が広がった。 ・石がたくさんあった。 ・石の下に小さな生き物がたくさんいた。 ・魚がいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すごく川の水が茶色でびっくりした。 ・生き物が見えなかった。 ・CODの数字はよかったので、泥が流れてきたことと川の汚れはちがうのかなと思った。

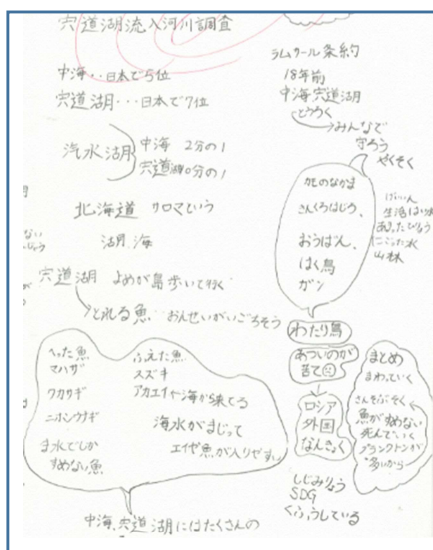
【別紙】

「みんなで調べる宍道湖流入河川調査」報告書

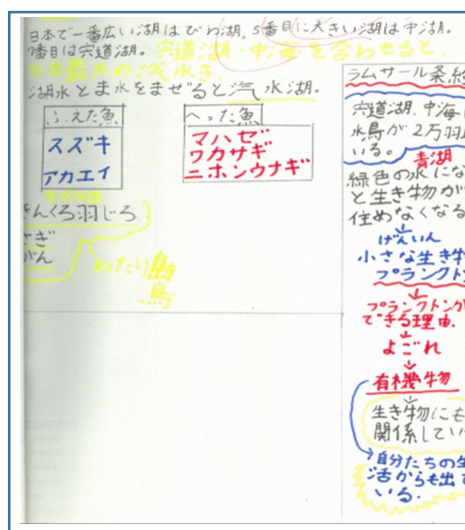
松江市立忌部小学校

○水質調査学習会と 第1回水質調査 (5月16日)

島根県環境生活部環境政策課の西村さんに来ていただいて、宍道湖・中海についての学習会をし、宍道湖の特徴や水質汚染問題とその原因、ラムサール条約などについて教えてもらった。忌部川の調査が宍道湖の自然を守ることにつながることを知り、これからの学習に対する関心を高めることができた。



メモより



○第 1 回水質調査

はじめて水質調査を行った。はじめて忌部川がここにあることを知った子もいた。

天気	前日の天気	気温 (°C)	水温 (°C)	COD(mg/l)	透視度(cm)
晴れ	晴れ	32	18	6	40

○気づいたこと

- 数日前に雨が降ったせいか、少し水がにごっていた。
- 流れが速かった。
- 岩が点々としていた。
- 魚は見えなかった。

感想より

- 今日のはじめての水しつ調査でした。話を聞いて、よこれから有機物ができているということが分かりました。有機物は自分たちの生活の中からも出ていてびっくりしました。
- 私は忌部川がどこにあるかすらわかっていませんでした。忌部川は宍道湖までつながっていてびっくりしました。忌部川にはプランクトンが来ないでほしいと思いました。きょうのCODはピンク色でよかったです。次も水しつ調査さをがんばりたいです。



○第 2 回水質調査 (7月7日)

環境保健公社の戸田さんに来ていただいて、水質調査と、水生生物による水質階級の調査を行った。忌部川にたくさんの生き物がいることに驚いていた。

天気	前日の天気	気温 (°C)	水温 (°C)	COD(mg/l)	透視度(cm)
晴れ	晴れ	36	21	4	55

指標生物による水質階級

水質階級 I

きれいな水

○気づいたこと

- 気温が上がり、とても暑くなった。
- 前回より水がきれいだった。
- 奥の方に行くと意外と深かった。
- 石の下に小さな生き物がたくさんいた。
- 魚がたくさんいた。



感想より

- COD もとうし度も前より良くなってうれしかったです。水生生物を探しました。結果は「きれいな水の水生生物」と「ややきれいな水の水生生物」がいて、忌部川はきれいな川だと分かりました。
- 最初は水の中の生き物はさわりたくないなと思っていたけど、つかまえた後は、さわりたくなってきました。知らない生き物がたくさんいて、最初は全然いないと思っていたけど、すわってよく見てみたらいっぱい小さいのや石みたいなものがありました。たくさんの生き物がいてびっくりしました。
- 一番楽しかったのは生物を見つけるときです。ミミズみたいににゆるにゆるしているのがいました。そっと石をとると生き物が出てきておもしろい仕組みになっています。いろいろな生き物がいて、体が長くてムカデにしている生き物もいました。おもしろい名前やおもしろい動きをしているものもいて、生き物がとても好きになりました。またいろいろな川の調査をしたいです。

○第3回水質調査(10月13日) 中流(千本)

再び環境保健公社の戸田さんに来ていただいて、いつも調査している地点より少し中流で水質検査と水生生物による水質階級の調査を行った。前回よりたくさんの水生生物が採集でき、分類も自分たちでしようとする姿が見られた。また、水生生物の種類や数から上流と中流の違いに気づき、水環境に興味をもった。

天気	前日の天気	気温(°C)	水温(°C)	COD(mg/l)	透視度(cm)
晴れ	晴れ	28	21	5	43
指標生物による水質階級		水質階級Ⅱ ややきれいな水			
○気づいたこと					
<ul style="list-style-type: none">・中流は川幅が広がった。・石がたくさんあった。・石の下に小さな生き物がたくさんいた。・魚がいた。					



感想より

- ・ 中流も意外ときれいでした。ぼくたちの班はとうし度は52cmのところまで見えました。川がけっこうきれいだったので、魚がいっぱいいました。
- ・ ニンギョウトビケラやメダカが10匹いじょういてびっくりしました。宮内にはいなかったナガレトビケラ類やサワガニもいました。いろいろな生き物がいてびっくりしました。
- ・ 上流のCODパケットテストは4だったけど、中流の方は6でした。上流と同じように中流も「きれいな水」ということが分かったけど、中流には「とてもきたない水」のユスリカ類がいたので同じ川でもちがうんだなと思いました。



○第4回水質調査(11月22日)

前日も当日も晴れていたため、水質はよいと考えていたが、土が混ざって水が遠目からも濁っていることがわかった。透視度測定は今までで一番悪かった。2日前まで結構な量の雨が降ったのでその影響だと考えられる。翌日見てみると川はいつも通り透き通っていた。一日でこんなにちがうことや、雨の影響は長引くのだと分かった。

天気	前日の天気	気温(℃)	水温(℃)	COD(mg/l)	透視度(cm)
晴れ	晴れ	19	12	4	13

○気づいたこと、感想

- すごく川の水が茶色でびっくりした。
- 生き物が見えなかった。
- CODの数字はよかったので、泥が流れてきたことと川の汚れはちがうのかなと思った。



○水育の授業とアクティビティ(7月22日～)

サントリーの外部講師によるオンライン出張授業をしてもらった。ゲームを通して、水は山、川、海、田んぼ、工場、家、雲など循環しており、今その水循環が壊れかけていることや、水をはぐくむ森の働きやそれを守る取り組みなどについて学んだ。また、自分たちにできる工夫などについて考えることができた。



○「きれいな川を守ろうプロジェクト」

いままでの調査から、忌部川はきれいな川に分類されると考えた。しかし川の汚れの大半は家庭から出る生活排水であることから、このきれいな川を守るために、水を汚さない工夫、そして水を無駄使いしない工夫について話し合った。

そしてプロジェクトとしてやることを、次の3つに決めた。

- 1：実際に自分たちが、家や学校でやってみる。
- 2：ポスターを作って、学校や地域の人に呼びかける。
- 3：忌部川や水質調査のこと、水をきれいにする取り組みについて、3年生に伝えて受けついでもらう。

【1 水を汚さない工夫、水を無駄使いしない工夫の実践】

家や学校で、水を汚さない、水を無駄使いしないためにどんなことに気をつけたらよいかを調べ、チェックカードを作って家庭で取り組んだ。家族にも協力してもらったり、家庭で工夫したことを共有したりして意識を高めた。

水を大切にしよう

名前() ()

水はかぎりある、大切なしげんです。むだな使い方をすると「水じゅんかん」がこわれていきます。
また、川をよごす一番の悪いのは、毎日私たちが出す「生活排水」です。

きれいな忌部川を守るために自分たちができることにチャレンジするのことがお楽しみします。

【チャレンジ】

生活排水をへらす 水を節約したい	23	24	25	26	27	28	29
ための わたしの取り組み！	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)
① 水をたしはなさない	○	○	○	○	○	○	○
② トイレは大便のしぼりを使いあげる	○	○	○	○	○	○	○
③ お風呂のすすり湯を流すに使う	○	○	○	○	○	○	○
④ 洗剤の「リンス」を使わない	○	○	○	○	○	○	○

【ふり返り】

水をたしはなさないは 毎日できてきたのでよかったです。洗剤の「リンス」を使わなくていいときは、ヘリがはがらなくて「キレイ」な洗剤は、何かがおそくたのでよかったです。また、大便のしぼりかき取りができています。

きれいな川にしよう

名前() ()

水はかぎりある、大切なしげんです。むだな使い方をすると「水じゅんかん」がこわれていきます。
また、川をよごす一番の悪いのは、毎日私たちが出す「生活排水」です。

きれいな忌部川を守るために自分たちができることにチャレンジするのことがお楽しみします。

【チャレンジ】

生活排水をへらす 水を節約したい	23	24	25	26	27	28	29
ための わたしの取り組み！	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)
① トイレをしっかりと流す	○	○	○	○	○	○	○
② 水を節約しながら流す	○	○	○	○	○	○	○
③ 洗剤やシャンプーを使いすぎない	○	○	○	○	○	○	○
④ トイレは大便のしぼりを使いあげる	○	○	○	○	○	○	○

【ふり返り】

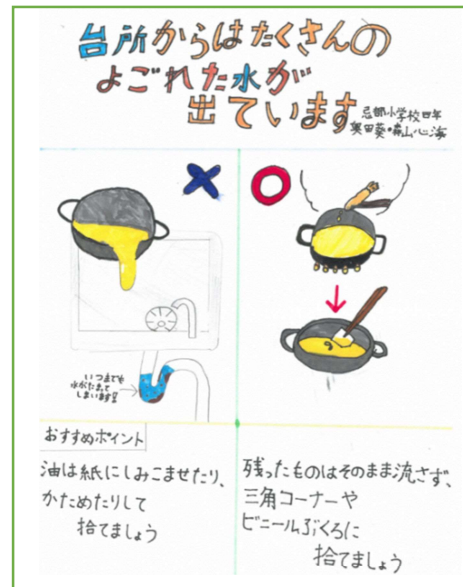
水を節約しながら流す、洗剤やシャンプーを、かきすぎないを毎日やっていなくてよかった。また、川をよごしてはダメなことを、学校で学んだのでよかった。また、学校で学んだことを、家で実践することができてよかった。

【2 ポスターによる呼びかけ】

学校内で児童に呼びかけるものと、家庭向け、大人向けの2種類のポスターを作成し、汚れた水を流さないためのポイントを知らせたり、学校の手洗い場周辺に掲示したりした。



(児童用)



(大人用)

【3 実践のまとめと発表】

水質調査をして分かったことや考えたことを「忌部川と穴道湖」「水質調査とその結果」「水生生物の調査とその結果」「私たちにできること」の4つのテーマに分かれ、それぞれ模造紙にまとめた。これは来年度調査に取り組む3年生に向けて発表する目的で、今後の活動に興味をもってもらえるように、写真や表を使い分かりやすくとめることができた。(発表は3学期)

○学習を通して分かったことや考えたこと

- 私はこの勉強を通していろいろなことが分かりました。生き物の種類はたくさんいてびっくりしました。川はきれいだったけど少しにごりはありました。穴道湖ではアオコが発生したりウナギの数が減ったりしているので、私たちが出している生活排水をもっと減らしたいと思いました。
- ぼくはCODが苦手だったけど、ずっとやっていたら好きになりました。忌部川は今はきれいだから、それを大切にして、いつもきれいな忌部川を作っていきたいです。できることはいっぱいあるのでやってみたいです。
- 川を汚す原因は生活は水だと知ってびっくりしました。これからは、生活排水を少なくするために、油を固めて捨てる、洗濯物はまとめて洗うなど、川を守るための取り組みを続けていきたいです。忌部川は穴道湖につながっているので、川にごみがあったら捨てるなどいろいろな取組に参加していきたいです。

